

# 新潟大学 iRICE (コメと環境の国際イノベーション共創センター)



## ● 環境データプラットフォーム

知識  
製造業  
宣言

世界の田んぼを  
「環境価値を生む産業」に変える

### 特徴

- ▶ 未開拓巨大市場(水田メタン)に直接アプローチ
- ▶ MRVで“測れない価値”をビジネスに転換
- ▶ 研究×産業×海外展開を一体化した実装モデル

## 解決したい課題、実現したい未来

気候変動の最前線である水田は、同時に数兆円の巨大な経済機会でもあります。しかし水田メタンの実測データ基盤は未整備です。iRICEは、MRV(測定・報告・検証)により環境データを独自に取得・標準化し、カーボンプレジットとして収益化。環境負荷の削減と収益創出を両立し、農業を環境価値へ転換するとともに、持続可能かつグローバルにスケールする新産業を創出します。

## 注力したい領域

- エネルギー・環境・資源
- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

## 製品・サービス、強み

水田メタンは世界最大級の未開拓環境市場ですが、その価値は「測れない」ために埋もれてきました。私たちは水田メタンをリアルタイムで測定する独自センサーとMRVデータ基盤を核に、環境データの取得・標準化・活用までを一体で提供することで、環境データをカーボンプレジットとして収益化し、農業を「コスト産業」から「環境価値産業」へと変革します。さらに、品種・農法・計測・データを統合した実装力と、アジアのライスネットワークを活かし、グローバルに展開可能な環境データプラットフォームを構築します。



### コミュニケーター からひとこと



井上 麻衣

田んぼは、気候変動と産業構造の転換という課題の現場です。iRICEは、研究成果の実装を通じてこれらの課題を解決し、新たな事業展開を目指しています。この構想実現のため、計測センサ、データ、流通等の分野の皆様との共創により、次の一手を生み出したいと考えています。

### ■ 会社概要

代表者 ..... センター長: 山崎 将紀

創業/設立 ..... 2026年4月1日

事業計画 ..... 中長期収益計画: 約95億円

事業内容 ..... 耐気候変動コメ品種、農法開発(陸稲・乾田直播)、温室効果ガス削減技術の開発、カーボンプレジット創出

従業員数 ..... 30名

所在地 ..... 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050

WEB ..... <https://www.niigata-u.ac.jp/>

その他 ..... 新潟大学は国際的学術誌に論文を掲載した研究者を多数輩出。「世界トップレベルの脳研究所」を擁しており、神経科学分野で国際的に有名。日本の大学ランキング2025において、46位にランクイン。国立の準難関校「5S」の1つとされ、歴史と教育研究の質が評価されている

